

Q 1. ログインID・パスワードとは何ですか？

インターネット出願に必要なものです。インターネット出願共同導入校いずれかのオープンスクールへの参加申込時に使用した、ログインID[共通ID]・パスワードがそのまま使用できます。ただし、入学試験の出願となりますので、保護者の方のメールアドレスを使われることをおすすめしておりますが、受験生本人のメールアドレスを使用することもできます。

〈ログインIDをお持ちでない方〉

高等学校の出願サイトから、「はじめての方はこちら」を選択し、ログインIDを取得してください。

取得の際にはメールアドレスが必要になりますので、メールアドレスをお持ちでない方は、事前にご準備ください。ログインID・パスワードを登録後、出願エントリーの手続きに進むことができます。

Q 2. ログインIDを忘れてログインできません。どうすればよいですか？

イベントや出願に申込済みの場合は、申込完了時のメールをお探してください。メールが見つからない場合、ログイン画面の「パスワードをお忘れの方はこちら」から、思い当たるログインID（メールアドレス）をご入力ください。登録済みログインIDの場合は次画面に進めますが、登録していないログインIDの場合はエラーメッセージが表示され次画面に進むことができません。

（注）新規にログインIDを取得する方法もございますが、ログインIDが異なる場合、システムは異なる受験生と判断します。したがって、1期入試・2期入試で同じ高等学校に出願する場合で、1期入試と2期入試のログインIDが異なる場合は、中学校の先生に連絡して、高等学校への手続きをお願いしてください。

Q 3. 出願エントリーの手続きにはどのような端末が使用できますか？

パソコン・タブレット端末・スマートフォンなどが使用できます。

ただし、入学願書・受験票を印刷する際に、Adobe ReaderなどのPDFファイルを扱えるアプリが必要となります。

Q 4. 自宅に出願エントリーをする環境がない場合、どうすればよいですか？

エントリー期間中の平日、出願する高等学校の特設ブースにて出願エントリーが可能です。

事前に高等学校の入試係まで電話にてご予約をお願い致します。

なお、来校当日、出願校の特設ブースにて入学願書・受験票を印刷することも可能です。その場合は、事前に中学校の先生から入学検定料の納入まで行ってよい、という許可を得てください。

受験料を「クレジットカード払い」とする場合は、支払い（入力）後すぐに入学願書・受験票を印刷できます。「コンビニエンスストアでの支払い」または「ペイジーでの支払い」とする場合は、近くのコンビニエンスストアまたは金融機関で支払い後、高等学校にお戻りいただければ、そこで、入学願書・受験票を印刷し、お持ち帰りいただくことができます。

Q 5. 出願エントリーの入力画面で、出身中学校がリスト中に表示されない場合、どうすればよいですか？

国内の中学校は登録されていますので、中学校がある市区町村を選んで、そのリストの中からよく探してください。中学校の正式名称となりますので、「〇〇市立〇〇中学校」などと表示されています。近年統廃合された中学校で表示されない場合は「その他」欄に入力してください。また、各種学校や国外の日本人学校などに在籍されている場合も「その他」欄に入力してください。

Q 6. 入力内容に誤りがあった場合、どうすればよいですか？

受験料を納入する前に気づいた場合は、ご自身で変更することができます。

受験料の納入後に気づいた場合は、中学校の先生に相談してください。中学校の先生から高等学校に連絡をいただき、高等学校で内容の変更を行います。変更後、中学校の先生に連絡します。中学校の先生から手続きが終わった、という連絡後に、再度サイトにログインし、「入学願書・受験票印刷」を行ってください。変更前の入学願書・受験票は破棄してください。

Q 7. A高等学校ではなくB高等学校を受験することに変更しました。A高等学校に途中までエントリーしていますが、どうすればよいですか？

A高等学校に受験料を納入する前までは、エントリーを完了したことにはなりません。A高等学校の出願エントリーを途中でやめて、そのままにしておいてください。

A高等学校に受験料を納入後は、至急中学校の先生に相談してください。中学校の先生からA高等学校にエントリー取消の連絡をしていただき、A高等学校で取消手続きを行います。この場合、A高等学校に納入済の受験料は、後日、振込手数料等を差し引いて返金されます。

並行して、B高等学校の出願エントリーを行ってください。受験料の納入が必要となります。

Q 8. 自宅で印刷ができない場合、どうすればよいですか？

高等学校の特設ブースやコンビニエンスストアのマルチコピー機などで印刷をしてください。

コンビニ（セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン）のマルチコピー機での印刷方法については、『出願エントリーの手引き』（P. 9 参照）もしくは「インターネット出願の流れ」（P. 11 参照）をご覧ください。または、次の URL にアクセスしてください。

https://www.miraicompass.jp.net/print_guide/

Q 9. 受験料の納入はどのような方法になりますか？

次の3種類から選択してください。

クレジットカード払い（オンライン決済）

コンビニエンスストアでの支払い

ペイジーでの支払い

なお、受験料の他に、手数料（お支払金額・お支払方法により異なります）がかかります。手数料につきましては出願者の負担となります。コンビニエンスストアでの支払い方法・ペイジーでの支払い方法については、『出願エントリーの手引き』の「インターネット出願の流れ」（P. 11 参照）をご覧ください。または、次の URL にアクセスしてください。

<https://www.miraicompass.jp.net/payother/>

Q 10. 受験番号はいつ決まりますか？

受験料を納入すると、自動的に受験番号が割り振られます。

「入学願書・受験票」を印刷すると、受験番号欄に受験番号が印字されています。選抜1期入試では1日目と2日目の受験番号が異なりますので、入試当日、受験票を間違えないように持参してください。

Q 11. 入学願書・受験票はいつから印刷できますか？ また、どのように印刷されますか？

受験料の納入後であれば、いつでも何度でも印刷することができます。

「受験票印刷」を選ぶと、入学願書・受験票（PDF形式・A4サイズ）2ページ分が作成されます。そのファイルをダウンロードしてから印刷してください（ダウンロードしないで印刷すると、正しい形式にはなりません）。

1ページ目が入学願書、2ページ目が受験票です。選抜1期入試で両日受験をする場合は、それぞれの試験日の「受験票印刷」を選んで、2種類の「入学願書・受験票」を印刷してください。

Q 12. 出願サイトの操作方法がわからない場合、どうすればよいですか？

（例）パスワードを忘れた。

ログインID（メールアドレス）やパスワードを変更したい。

入力途中でデータを保存し中断したい。

出願サイトの右下の「よくある質問」をお選びください。よくある質問については、回答が掲載されています。

それ以外の操作に関する質問については、出願サイト右下の「お問い合わせ先」に記載のサポートセンターにお問い合わせください。

Q 13. 入試制度について、問い合わせをしたいときは、どうすればよいですか？

高等学校に直接連絡して、問い合わせをしてください。

「生徒募集要項」の最後に連絡先を記載してありますので、ご参照ください。

出願に関わる Q & A

Q 14. 専願で受験する場合と併願で受験する場合はどういう点が異なりますか。

専願で受験すると、学力試験の各教科の得点に5点が加算されるため、合格する可能性がかなり高くなります。ただし、専願受験した科・コースに合格した場合は、その科・コースに必ず入学していただきます。本校内で複数の科・コースに専願合格した場合は、新入生登校日〔3月20日（木）〕までに入学する科・コースを選択しておいてください。また、専願で合格した人には入学金（70,000円）免除の優遇制度（生徒募集要項P.5参照）が適用されます。

併願受験では得点の加算がありませんが、合格した場合に必ずしも入学する必要はありません。

また、専願受験した科・コースに不合格の場合で出願時に第2志望での専願を希望していれば、得点の加算及び入学金免除が適用されます。

Q 15. 1期入試で専願合格した場合でも、2期入試で関西高校の他の科・コースを受験できますか。

できます。ただし1期入試で専願合格している人が2期入試で受験する場合、他の科・コースを専願受験することになります。

1期入試で専願受験し第2志望合格（併願）の場合、2期入試の受験は専願・併願どちらでも可能です。

Q 16. ITビジネス科・EIエンジニア科のアスリートコースと普通科体育進学コースの特徴と注意すべき点を教えてください。

ITビジネス科とEIエンジニア科のアスリートコースでは、指定された部活動（12の強化指定部）のいずれかに入部することが条件となります。

普通科体育進学コースでは願書に入力した運動部に入部することが条件で、強化指定部という条件はありません。

普通科体育進学コースを希望する人に限り、第2志望としてITビジネス科とEIエンジニア科のアスリートコースを希望することができます。ただし、指定された部活動（12の強化指定部）への入部を希望することが条件となります。（生徒募集要項P.4、P.6参照）

Q 17. 1期入試で不合格となった科・コースを、2期入試で再受験できますか。

できます。

Q 18. 2期入試を受験する生徒が受験料を免除されるのはどういう場合ですか。

1期入試で合格した人が2期入試を再受験する場合は受験料が免除されます。

1期入試で第2志望合格となった人が再受験する場合でも受験料は免除されます。ただし、1期入試で不合格となった人は、2期入試の受験料は必要です。

調査書入試を専願で出願する場合も、受験料が免除されます。

受験と合否に関わる Q & A

Q 19. 特待チャレンジ入試はどのようなものですか。

「特待チャレンジ入試」は、合否判定は調査書入試として行い、学力試験を受けて特待生にもチャレンジできる制度です。学力試験の得点は、合否判定には用いません。特待生を目指して積極的にチャレンジしてください。ただし、「特待チャレンジ入試」を受験する場合は、専願受験でも受験料が必要となります。

Q 20. 普通科サイエンスフロンティアコースでの入試制度の特徴を教えてください。

3年次の全教科の評定計が34以上で、3年次の数学と理科の評定が4以上の人は、調査書入試の受験ができます。S1特待・S2特待にチャレンジしたい人は、学力入試か、特待チャレンジ入試で受験してください。

Q 21. 普通科サイエンスフロンティアコースの学力入試で、300点満点と400点満点の両方で合否判定をするというのはどういうことですか。

最初に300点満点で合否判定を行います。次に300点満点で合格点に達しなかった人について、高得点の教科を2倍にした400点満点で再度合否判定を行います。これは、得意教科がある人が有利になるような仕組みです。

Q 22. 普通科国立進学コースでの入試制度の特徴を教えてください。

学力入試では、「3教科型」と「5教科型」を選択して受験することができます。「3教科型」は「英語・国語・数学」の受験になりますが、理科・社会を含めた得点で合否を判定してもらいたい場合は「5教科型」を選択してください。なお、「5教科型」は面接を実施しません。

3年次の全教科の評定計が38以上の人は、調査書入試の受験ができます。

S1特待・S2特待にチャレンジしたい人は、学力入試か、特待チャレンジ入試で受験してください。

Q 23. 調査書入試は出願基準を満たして受験すれば必ず合格するのですか。

調査書入試の合否については、調査書と面接等の総合判定となりますので、必ず合格するとは限りません。

Q 24. 1期入試で2日間とも受験する場合に、2日目の面接はありますか。

あります。2日間それぞれの面接を受けてください。

Q 25. 1期入試で2日間とも受験する場合に、1日目と2日目で違う科を受験することはできますか。

できます。1日目に普通科、2日目にE Iエンジニア科など自由に受験できます。両方合格した場合は2つの「合格通知」と「入学票」が送付されます。2つの「合格通知」と「入学票」のうち、入学を希望する科の「入学票」を新入生登校日〔3月20日（木）〕に提出してください。

Q 26. 第2志望制度〔自動判定〕(P. 4)について教えてください。

1. 普通科サイエンスフロンティアコースを受験し合格点に達していなかった場合、英語と数学の2教科の合計点がそれぞれのコースの基準に達していれば、普通科国立進学コース、普通科アドバンスコース（ハイグレード系）の合格が得られます。
2. 普通科国立進学コースを受験し合格点に達していなかった場合、合計点がそれぞれのコースの基準に達していれば、普通科サイエンスフロンティアコース、普通科アドバンスコース（ハイグレード系）の合格が得られます。
3. 普通科アドバンスコース（ハイグレード系）を受験し合格点に達していなかった場合、合計点が普通科アドバンスコース（スタンダード系）の基準に達していれば、普通科アドバンスコース（スタンダード系）の合格が得られます。
4. 普通科アドバンスコース（スタンダード系）を受験し合格点に達していなかった場合、3教科のうち高得点の2教科の合計点が、ITビジネス科やE Iエンジニア科の基準に達していれば、ITビジネス科やE Iエンジニア科の合格が得られます。
5. 普通科体育進学コースを受験し合格点に達していなかった場合、第2志望でITビジネス科とE Iエンジニア科のいずれかの科を記入し、その科の合格基準に達していれば、ITビジネス科とE Iエンジニア科のアスリートコースを含めて合格が得られます。どのコースの選択も可能ですが、ITビジネス科とE Iエンジニア科のアスリートコースを選択する場合、指定された部活動（12の強化指定部）への入部が条件となります。

合格後の手続きに関わる Q & A

Q 27. 合格発表はどのように行われますか。

合否は中学校に通知いたしますので、中学校で確認してください。本校への電話による合否の問い合わせには応じられません。

Q 28. 奨学生、入学金免除の複数の基準に該当する場合は、支給額、免除額はそれぞれの合計の金額になりますか。

合計にはなりません。2項目以上の特待生に該当する場合、奨学金支給額は金額の高い方が適用となります。例えばS3特待(240,000円/年間)とC特待(60,000円/年間)の両方に該当する場合は、支給額の大きいS3特待の適用となります。また、入学時納入金の免除についても同様となります。

Q 29. 奨学生になると奨学金はどのように支給されますか。

奨学金は、各学期末に各学期分の奨学金が授業料の引き落とし口座に振り込まれます。国の「支援金」や県の「減免補助金」と奨学金の合算額が学費を上回った場合は、学費の範囲内での支給となります。

Q 30. 保護者(学費負担者)が関西学園を卒業している場合、入学金の納入は必要ですか。

必要です。入学金はいったん納入してください。入学後に卒業生であることを確認した後で返金します。

Q 31. 合格した後、入学するまでにどのような手続きが必要ですか。

合格通知の中に「入学票」「入学時納入金振込依頼書」「新入生登校日の案内」等を同封しています。

新入生登校日[3月20日(木)]の午前9時までに、入学時納入金の納入をしてください(生徒募集要項P.5参照)。

新入生登校日には、「入学票」をご提出ください。複数の「入学票」がある場合、入学を希望する方の入学票を提出してください。

Q 32. 普通科の場合、第1志望のコースに入学できなかったとき、3年間コース変更ができないのですか。

1年次の成績と各コースの教育課程(カリキュラム)を考慮のうえ、2年進級時にコース変更ができる場合があります。

なお、他の学科(ITビジネス科・E Iエンジニア科)に変更することはできません。